

## 鹿児島県指宿市いぶすきにおける地熱バイナリー発電所の建設開始について

九電みらいエナジー株式会社（本社：福岡市中央区、社長：穂山泰治）と九州電力株式会社（本社：福岡市中央区、社長：瓜生道明）は、九州電力が所有する地熱発電所の山川発電所（鹿児島県指宿市）構内において、地熱バイナリー発電事業を実施することとなり、この度、建設工事を開始しますのでお知らせします。

本事業は、山川発電所の発電方式では利用できない地熱資源（還元熱水 の熱）を地熱バイナリー方式により有効活用するものであり、九州電力が熱供給し、九電みらいエナジーが発電所の建設・運営を行います。

九電みらいエナジーの地熱発電所の建設は、昨年 6 月に営業運転を開始した菅原バイナリー発電所（大分県玖珠郡九重町、出力 5,000kW）に次いで 2 箇所目となります。

九州電力と九電みらいエナジーは、国産エネルギーの有効活用、地球温暖化対策として優れた地熱発電の積極的な開発、導入を推進してまいります。

### 【地熱バイナリー発電所の概要】

発電所名	やまがわ 山川バイナリー発電所
所在地	鹿児島県指宿市山川小川 <small>いぶすきしやまがわおがわ</small> 2303 番地（九州電力山川発電所構内）
発電所出力	4,990kW（発電端）
事業者	熱供給者：九州電力株式会社 発電事業者：九電みらいエナジー株式会社
発電方式	空冷式バイナリー発電方式（使用媒体：ペンタン）
工事開始時期	平成 28 年 8 月
運転開始時期	平成 30 年 2 月（予定）

還元熱水：地下深部から取り出した地熱資源（高温の蒸気・熱水）のうち、蒸気はタービンを回して発電に利用し、熱水は井戸を通じてまた地中へ戻します。この地中へ戻す熱水を還元熱水といいます。